



南陽市芸能フェスティバル

十月二十二日(日)シエルタ
ーなんようホールにて、第五十
回「南陽市芸能フェスティバル」
が開催されました。市内で活
動している芸術文化団体によ
る、舞台での発表です。十一
月十一日まで作品展示も行
われました。

民話会ゆうづるからも、三
名の語り部さんが出演しまし
た。

本番では、大舞台で緊張し
た様子もありましたが、常日
頃の夕鶴の里での語りの積み
重ねによる、熟練した語りを
披露しました。

このような大きなイベントで
の語りは、民話会ゆうづるに
とっても貴重な経験となりま
した。

ご来場頂いた皆様、ありがと
うございました。

夕鶴の里資料館報

平成29年11月20日

第 83号

発行 夕鶴の里

TEL 47-5800



南陽

こども芸術祭

十一月十二日(日)第六回
「南陽こども芸術祭」が開催
されました。夕鶴の里の会(夕
鶴の里語り部養成講座受講
生、漆山小学校児童、中川
小学校児童の計五名)が出演
しました。

練習を重ね、本番では見事
な語りを披露しました。会場
も、子ども達の語りに笑ったり
しながら、聴き入っていました。

漆山小学校六年 相貝 尚汰 「十二支ばなし」



中川小学校四年 境 さやか 「日影の猫」

赤湯小学校五年 (語り部養成講座) 白岩 彩矢 「和尚と小僧」



※冬季無断駐車

※ご遠慮下さい※

除雪車が夕鶴の里駐車を除雪す
る際、無断駐車の車があると、除雪
の妨げとなり、大変危険です。バス
の駐車が出来なくなる等の事態もあ
りますので、冬季の無断駐車はご遠
慮下さい。事前にご連絡頂きま
すようお願い致します。

夕鶴の里：TEL 0238-47-5800

それぞれが自分の力を発揮
した、素敵な語りでした。あり
がとうございました。これから
も、ぜひ語りを続けてくださ
いね。



漆山小学校六年 鈴木 詩音 「舌切り雀」

中川小学校四年 富樫 響介 「蛇橋」



漆山・宮内地区は、むが～しから製糸業が盛んにおこなわれていました。そこで、基本的な豆知識を書いてみました。



絹織物を1反つくるには？

大人の着物を1着作るのに必要な和服地の量を、1反と言います。

さて、その1反の和服地を作るのには、繭はどのくらい必要なのでしょう？

農家の方が、田んぼや畑、果樹園等で栽培し、収穫された農作物は、そのまま皆さんの食べ物として消費されます。

しかし、養蚕は、桑を栽培し、その葉で蚕を飼育し、繭を収穫します。また、その繭も、いろいろな方の手を経て、絹製品に形を変え、初めて皆さんのもとに届きます。

◆ 絹織物1反をつくるには



桑葉 98kg → 蚕 約 2,700 頭 → 繭 4.9kg → 生糸 900g → 絹織物 1反
(約 2,600 粒)

◆ 桑園10アールから



桑葉 2,000kg → 蚕種(卵) 62,000粒 (3.1箱) → 繭 100kg → 生糸 18.5kg → 絹織物 20.4反

◆ 繭の重さと繭糸の長さ



→ 蛹 (77~80%)

→ 繭層 (20~23%)



→ 生糸 (16~21%)

繭 (100%)

● 繭1粒の重さ(1繭1粒の重さ(1代交雑種)) →

春繭 2.0~2.3g、夏秋繭 1.8~2.0g
完全に乾かすと、この半分くらいの重さになる。

● 繭1粒の繭糸の長さ^{と太さ} →

繭糸長 1,100~1,400m、織度(太さ) 約 20ミクロン。

◆ 絹織物のできるまで

つち 土づくり → くわ 桑づくり → しゆく 飼育 → づく まゆ作り → いと 糸 → せんれん 洗練 → そめ 染め → お 織り → ぬ 縫う → きぬおりもの 絹織物 (製品)

社団法人山形県蚕糸業会

年末年始休館

平成29年12月29日(金)~平成30年1月3日(水)

上記期間中はお休みになります。よいお年をお迎えください。

